

## 平成29年度事業報告

当財団は、県の事業・取組と連携しながら、中国等の東アジアやアセアン地域への海外進出を目指す県内中小企業を支援するため、海外販路開拓専門のコーディネーターを配置し、海外展示会等への共同出展支援や、各企業の海外展開実施段階に応じた個別支援に取り組んだ。

国際貿易ビルについては、引き続き高い入居率を維持しつつ、機能の充実、効率的かつ安心・安全な管理運営に努めた。一方、山口県貿易ビルについては、適切な管理運営に努めるとともに、老朽化が著しく、耐震性にも問題があるため、平成33年度のビルの解体を目途に、入居中のテナントと、退去に向けた個別協議等に努め、これまで、入居中の大部分のテナントから同意が得られた。

また、第3期目の指定管理者として2年目となる「海峡メッセ下関」が、「賑わいの拠点」施設としての役割を果たせるよう役職員一同、努めるとともに、施設利用者に対する、より一層のコンベンション誘致やタワー観光客の誘客に取り組んだ。

その結果、コンベンション施設の稼働率については、大会場のイベントホールは、前年度に比べやや下がったものの、展示見本市会場はアップし、中会場である海峡ホールや国際会議場についても前年度を上回った。

また、タワーの入場者数については、結果として、前年度を約1,750人上回り、今年度掲げた目標人数に、ほぼ達することができた。

### 1 国際経済交流の推進

山口県、下関市、ジェトロ山口などの関係機関と連携し、県内企業の貿易の振興や海外進出をサポートするなど、中国等の東アジアやアセアン地域を中心とした国際経済交流の推進に取り組んだ。

#### (1) 貿易相談・海外ビジネス支援

(ア) 貿易相談等

## 《相談内容》

(単位：件)

内 容	29年度	28年度
輸出に関する相談	62	103
輸入に関する相談	12	7
企業紹介	2	4
その他（翻訳・通訳、医療観光、技術供与など）	81	68
合 計	157	182

## (イ) 輸出入展示商談会開催の支援

山口県等で構成する「貿易商談会等実行委員会」にメンバーとして参画し、「山口県・山東省経済貿易商談会」の開催を支援した。県内企業21社、中国企業44社が参加し、102件の商談が行われた。

○山口県・山東省経済貿易商談会

開催日：平成29年6月1日（木）～2日（金）

場 所：山東省済南市

## (ウ) ビジネスフェア支援

県内の信用金庫3団体が合同で開催した「山口県しんきん合同ビジネスフェア2017」において、中国企業の誘致を積極的に行い、17社が参加した。

○山口県しんきん合同ビジネスフェア2017

開催日：平成29年5月17日（水）

場 所：海峡メッセ下関

## (エ) 個別支援による企業の事業拡大支援

## ① 海外販路開拓支援助成金

海外販路開拓に向けた海外でのマーケティング戦略策定や商談に要する渡航費等に対する助成金を交付した。

○助成額：1件50万円を上限に定額補助

○助成金交付企業数 16社

## ② 海外展示会への共同出展支援

### ○「Food Japan 2017」(日本食品総合見本市)

開催日：平成29年10月25日(木)～27日(土)

場所：サンテック・シンガポール国際会議展示場

参加企業：6社8名

### ○「Taipei Building Show 2017」(台北国際建築材及び産品展)

開催日：平成29年12月14日(木)～17日(日)

場所：台北世界貿易センター

参加企業：2社3名

## (オ) 海外販路開拓コーディネーターによるマネジメント

企業の進出意欲の高い地域の実情に精通した専門家をコーディネーターとして配置し、様々な形態・段階にある企業からの相談を受け、必要に応じて適切な公的支援メニューへ繋ぐサービスを展開するとともに、海外展開実施段階の企業に対して個別支援を行った。

○企業訪問 件数：71件(平成30年3月31日現在)

## (カ) 留学生と企業との連携促進

海外ビジネスの促進を図るため、留学生と企業との交流会を開催した。

### ○平成29年度県内企業・留学生交流会

開催日：平成29年6月24日(土)

場所：ホテルかめ福

参加者：企業：16社／留学生：59名

開催日：平成30年1月20日(土)

場所：ホテルかめ福

参加者：企業：12社／留学生：13名

## (2) 貿易等に携わる人材の育成・確保支援

県内の貿易関係業務に従事する者を対象として、貿易に関する基礎的な知識の習得や貿易実務の能力向上を図るため、レベル別の「貿易実務セミナー」を海峡メッセ下関において開催した。

○貿易実務セミナーの開催

・基礎編

開催日：平成29年9月5日（火）

参加者：29名

・貿易英語

開催日：平成29年9月21日（木）

参加者：23名

・実践編 輸出

開催日：平成29年10月4日（水）

参加者：24名

・実践編 輸入

開催日：平成29年11月8日（水）

参加者：18名

**（3）貿易に関する情報収集・提供**

県内企業等の貿易促進や海外取引機会の拡大を支援するため、情報の提供に努めた。

（ア）海外進出企業情報交換会の開催

山口県日中経済交流促進協会と共催により、山東省進出の山口県企業と中国政府関係機関との情報交換会を開催した。

開催日：平成30年3月13日（火）

場 所：山東省青島市

出席者：山口県進出企業 4社6名

中国政府関係機関 6機関8名

（イ）情報誌「メッセ海外通信」の発行及びインターネットの活用

山口県日中経済交流促進協会、ジェトロ山口を含めた3団体共同による情報誌「メッセ海外通信」を年4回発行するとともに、財団ホームページに掲載し、ビジネスを中心とした海外情報の提供を行った。

（ウ）アセアン地域の情報収集及び提供の強化

県内企業の海外事業を支援するため、アセアン地域の各種セミナー等に参加し、幅広く情報を収集し、必要に応じて県内企業の情報提供を行った。

また、山口県海外ビジネス研究会に参加し、当地域への海外ビジネス展開支援に努めた。

#### (エ) 貿易関係機関・団体との連携

県内企業への支援を充実するため、貿易関係機関団体情報交換会を開催するほか、日本駐在の海外経済貿易機関や隣接縣市関係団体との連携を図った。

また、下関地域商社に参画し、地域の中小企業の海外展開事業の取組に対する協力・支援を行った。

## 2 産業交流の推進

国際経済交流の拠点機能を高めるため、国際化の進展と地域産業の振興に取り組んだ。

### (1) 海外事務所（テナント）の誘致・業務支援

海外企業や貿易関係企業等の海峡メッセ下関への誘致機会を窺うほか、海外事業所（テナント）の業務活動を支援した。

### (2) 地域との連携

大学生の語学実習の実施

地元大学生に語学実習の場を提供し、国際的人材の育成を支援した。

#### ○外国語ガイド実習

日 時：平成29年9月11（月）～12日（火）

場 所：海峡メッセ下関

出席者：15名

### (3) 海外ネットワーク等を活用した誘致・誘客の推進

蓄積した海外ネットワークを通じて、タワーをPRするとともに、県及び市が取り組むインバウンドの観光客誘致に協力・支援した。

## 3 国際貿易ビル等の管理運営

国際貿易ビルの国際経済交流の拠点施設としての機能の充実を図るとともに、貿易振興事業に資するための収入確保や経費節減を行うなど、国際貿易ビル及び山口県貿易ビルの適切な管理運営に努めた。

## (1) 国際貿易ビルの管理運営

既に、築20年を超え、各設備の耐用年数も超過している現状で、大規模改修として国際貿易ビルを含む海峡メッセ下関全体の中央監視装置の改修工事を4年計画で実施することとし、今年度から取り組んだ。

また、本年度は2社の新規入居があり、既存テナントの増室が1社あったため、入居率は99.1%となった。

なお、海外事業所や貿易関係企業等には、テナント優遇措置を継続している。

<国際貿易ビルの入居状況>

平成30年3月31日現在

区分	貸室数	入居室数	主なテナント
5階～7階	28	27	山東省事務所、ジェトロ山口、NHK YAB、三井住友海上火災保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)
2階～4階	8	8	ワイエム証券(株)、レストラン、土産店
その他	6	6	インフォメーションセンター
計	42	41	入居率 99.1%
平成28年度	42	38	入居率 95.4%

## (2) 山口県貿易ビルの管理運営

築67年であることから、入居者の安全性や居住性を維持しながら、適切な管理運営に努めた。

また、当ビルは老朽化が著しく、耐震性も不足していることから、入居中のテナントの理解と協力を得ながら、平成33年度中の解体を目途として取り組んでおり、テナントの退去に向けて、個別協議等を実施した。

これまで了解を得られたテナントより順に、平成33年3月31日を入居期限とした定期賃貸借契約を新たに締結しており、平成30年3月末現在、入居テナント20のうち18については新契約を締結するなど、同意が得られた。

なお、本年度は2つのテナントの退去があり、入居率は46.2%となった。

<山口県貿易ビルの入居状況>

平成30年3月31日現在

区 分	貸室数	入居室数	主 な テ ナ ン ト
1階～5階	50	20	栄水貿易(株)、(株)リョーエイ、飲食店
計	50	20	入居率 46.2%
平成28年度	50	22	入居率 47.6%

#### 4 駐車場等の管理運営

国際貿易ビルの入居者用駐車場の適正な管理運営を行った。

#### 5 国際総合センターの管理運営（指定管理事業）

県有施設の指定管理者として、利用者に対するサービスの向上や適切な施設の維持管理を行うとともに、関係団体等と連携してコンベンションやタワー観光客の誘致に努めた。

（※「平成29年度主要コンベンション開催一覧」参照）

##### （1）コンベンション誘致

###### （ア）コンベンション誘致の推進

県、市、下関観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、企業、各種団体、大学等への個別訪問や全国レベルのコンベンション誘致組織に参加し、学会をはじめとした各種コンベンション誘致に努めた。

その結果、参加規模が300人以上のコンベンションについて、平成30年度から平成31年度までの開催分として、新たに26件の予約を確保した。

なお、平成30年度には、「第11回山口県しんきん合同ビジネスフェア2018」を始め、「第34回日本診療放射線技師学術大会」、「全国中途失聴・難聴者福祉大会」など多彩なコンベンションの開催が予定されている。

○下関・北九州コンベンション誘致懇談会

日 時：平成30年1月17日（水）

会 場：都市センターホテル（東京）

○国際ミーティング・エキスポ

日 時：平成30年2月28日（水）

会 場：京王プラザホテル（東京）

（イ）婚活イベントの開催支援

やまぐち結婚応援センターに登録している民間事業者に、メッセの施設を活用しての婚活イベント（「婚活セミナー」）の開催を積極的にアプローチし、結果、セミナー開催につなげた。

（ウ）賑わいの創出

比較的閑散期において、大会場（展示見本市会場）を活用した夏休み期間中に親子で楽しめる自主企画事業を開催し、賑わいの創出に努めた。

○「海峡メッセ下関 夏休み！飛び出す3D恐竜展」

日 時：平成29年8月11日（金・祝）～15日（火）

会 場：展示見本市会場

入 場 者：3,264人（うちタワー入場者705人）

（エ）備品整備による利用者サービスの向上

利用頻度の高い備品（会場用の椅子・机）の老朽化が目立ってきていることから、利用者サービス向上のため、保有備品の全体的な破損チェックを行い、整備に着手した。今年度は、会場用の長机（72台）を更新した。

<平成29年度コンベンション施設の利用状況>

（単位：件、日、%）平成30年3月31日現在

区 分	見本市会場	イベントホール	海峡ホール	国際会議場	会議室
利 用 件 数	54	39	66	77	1,180
利用延べ日数	129	93	112	104	1,520
稼働率	36.0	26.0	31.3	29.1	70.8
平成28年度	32.7	32.1	26.5	26.8	73.0

（2）タワー誘客

（ア）タワーイベントの充実・広報PR

通年のイベントとして毎年開催しているスタンプラリーをはじめ、「夏休みバックヤード探検ツアー」「七夕飾り」「クリスマスイルミネーション」「元旦早朝営業」など、季節に応じたイベントを開催した。

さらに、平成29年度は、山口県花卉園芸農業協同組合をはじめ外部の団体等と積極的に連携したイベントを開催した。

・『関門海峡キャンドルナイト2017』

平成29年11月18日(土)～11月19日(日) / 関門海峡キャンドルナイト唐戸、門司実行委員会

・『いい夫婦の日に花を贈ろうキャンペーン in 下関』

平成29年11月20日(月) / 山口県花卉園芸農業協同組合

・『越冬完熟みかん・ひとめぼれPRイベント』

平成30年1月28日(日) / 下関柑橘組合

・『世界で一番花を贈る日・LOVE フラワーバレンタイン in 下関』

平成30年2月14日(土) / 山口県花卉園芸協同組合

また、このようなイベントを効果的に発信するため、TVやラジオ、新聞などのマスコミを有効活用するとともに、ホームページやフェイスブック等のSNSに加え、インスタグラムを活用して積極的な広報PRに努めた。

○ 新規のイベント

地域の小学生に、より一層タワーに親しんでいただくため「こどもアテンダント体験」の開催や、梅雨時期の「あじさい祭り」の開催など、いつ訪れても楽しんでいただけるよう様々なイベントを開催した。

・『あじさい祭り 雨の日だって海峡ゆめタワー』

平成29年6月1日(木)～6月18日(日)

・『こどもアテンダント体験』

第1回目 平成29年7月30日(日)

第2回目 平成29年8月12日(土)

第3回目 平成29年8月19日(土)

第4回目 平成29年8月26日(土)

・『フリーペーパー展』

平成29年10月1日(日)～平成29年10月31日(火)

・『海峡ゆめタワー イースターエッグハント』

平成30年3月17日(土)～4月15日(日)

(イ) イメージキャラクター『ゆめたん』の活用

海峡ゆめタワーのイメージキャラクター『ゆめたん』を市内外のイベントや観光キャンペーンなどに積極的に参加させ、タワー誘客に努めた。

(ウ) 唐戸地区からのタワー誘客

タワーと唐戸地区（海響館前）・JR下関駅周辺（駅南口）を結ぶ無料シャトルバスを、観光客の多いゴールデンウィークに運行し、唐戸地区及び駅周辺からのタワー誘客に努めた。

○ シャトルバス運行実績

- ・実施日時：平成29年5月3日（水・祝）～5日（金・祝）
- ・利用人数：延べ6,038人

(エ) 地域ネットワークの強化

① 個別誘客活動

市内及び北九州市等の小・中学校や、社会福祉施設からのタワー誘客の定着化を図るため、校長会への参加や資料配布などを行うとともに、広島・福岡・大分 各市内の旅行エージェントを営業訪問するなど新規顧客の開拓に努めた。

○ 旅行代理店等への訪問

<入場者数>

- ・送客があった旅行代理店            292社            8,552人

○ 小・中学校及び社会福祉施設への訪問

<入場者数>

- ・小中学校                                24校            1,447人
- ・社会福祉施設                        20施設            237人

○ 「タワーPRサポーター」証の販売及び割引券の配付

<入場者数>

- ・「タワーPRサポーター」証の販売分            225人
- ・サービスエリアの割引券配布分            129人
- ・近隣宿泊施設の割引券配布分            2,970人

※上記全て平成30年3月31日現在

② 共同誘客活動

しものせき観光キャンペーン実行委員会やエキマチしものせき推進協議会等に参画するとともに、「モアしものせき委員会」による共同での広告掲載や営業訪問などにより、積極的な誘客活動に努めた。

(オ) インバウンド誘致活動の強化

韓国・釜山広域市で開催された観光展や旅行エージェントとの商談会に出席し、現地で訪問営業等のインバウンド誘致活動を行った。

また、県、市や観光関係団体等と連携して、外国人旅行者の誘客に努めるとともに、今年度は福岡市にあるインバウンド関係の旅行業者を訪問し、積極的な誘客活動を行った。

・「釜山国際観光展・商談会」

日 時：平成29年9月6日（水）～10日（日）

場 所：韓国・釜山広域市

・インバウンド関連旅行業者への訪問

日 時：平成30年1月22日（月）

場 所：福岡市

これらの結果、韓国・中国・台湾などの東アジア地域をメインにヨーロッパやアメリカなどの地域から、10,643人も外国人の入場者（平成28年度：7,013人）があった。 ※平成30年3月31日現在

<タワーの利用状況>

（単位：人、％）平成30年3月31日現在

区分	入場者数	共通チケット		
		海響館	門司レトロタワー	観覧車
26年度	85,529	1,869	176	1,095
27年度	87,404	1,803	129	894
28年度	83,009	1,744	123	627
29年度	84,756	2,077	108	570
28年度比	102.1%	119.1%	87.8%	90.9%

### **(3) お客様サービスの向上**

#### **(ア) 「利用者満足度調査」の継続実施**

多様化する利用者ニーズに対応するため、平成18年度から継続的に実施している「利用者満足度調査」を実施し、施設運営の改善に努めた。

#### **(イ) 職員の資質向上**

職員の資質及び接客サービスの向上を目的として、外部研修などに積極的に参加した。

また、タワーへの入場が、とりわけ、増加している韓国人旅行客に対応するため、下関市国際課の協力を得て、タワー内での案内や説明を主とした韓国語講座を実施した。

#### **(ウ) 館内レストラン・売店との連携強化**

コンベンション開催時のケータリングやタワー関連商品販売など、館内レストラン・売店と連携し、施設利用者の利便性向上に努めた。

また、元日、初日の出に合わせて29階のタワー展望レストランにて、「ふく雑煮」や「ぜんざい」の販売、さらには、売店から購入した商品を主体とした「福袋」（限定30袋）の販売を行った。

### **(4) 施設の維持管理**

経営的観点から施設管理を最適化するファシリティマネジメント（FM手法）を活用し、業務の効果を最大限に発揮し、効率的かつ適切な維持管理を実施した。とくに、利用者に対し、安心・安全な施設環境を提供するため、万全な危機管理体制の構築に努めた。

また、県と協議して、中央監視装置の大規模な改修工事を、平成29年度から4カ年計画で実施している。

## 6 賛助会員

当財団の目的に賛同し、これを援助する団体・企業等を設立以来から賛助会員としている。

<賛助会員の加入状況>

平成30年3月31日現在

業 種	会 員 数	口 数
貿易関係業者・団体	42	46
市 町	7	7
商工会議所・商工会 及び同各連合会	12	12
計	61	65

※ 賛助会費：1口 1万円

## 平成 29 年度主要コンベンション開催一覧

(単位：人)

開催日	催 事 名 称	規 模	参加者数
4/22	明治維新 150 年 ANA×平成薩長土肥連合 松平定知氏の歴史講座	中国四国	700
5/17	第 10 回 山口県しんきん合同ビジネスフェア 2017	国際	3,500
7/6~7	第 79 回 耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会	全国	1,200
7/14	第 59 回 中国・四国地区高等学校 PTA 連合会大会	中国四国	1,800
8/5~6	第 34 回 全日本教職員連盟教育研究全国大会	全国	2,000
8/10~15	海峡メッセ下関 夏休み!飛び出す 3D 恐竜展	県内	2,500
8/29~30	しものせき 未来 創造 job フェア	市内	3,000
10/21	(公社)日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会	県内	350
11/9	2017 都市ガスシンポジウムアネックス	全国	1,000
11/11~12	平成 29 年度 日本臨床衛生検査技師会中四国支部 医学検査学会	中国四国	3,000
11/16~18	第 62 回 日本生殖医学会学術講演会・総会	全国	1,500
11/20~21	第 63 回 ホーログラフイー及び電気分析化学討論会	全国	300
11/25~26	第 7 回 中四国臨床工学会	中国四国	1,000
12/2	第 24 回 日本静脈麻酔学会	全国	300
12/9	第 84 回 日本脳神経外科学会中国四国地方会	中国四国	500
2/3~4	第 10 回 九州山口薬学会ファーマシューティカルケアシンポジウム	九州山口	900
2/10	第 25 回 山口県慢性期医療協会研究会	県内	400
2/22~24	第 36 回 日本耳鼻咽喉科 免疫アレルギー学会	全国	500